

第9回 総会が開催されました！！



11月16日(日)神戸にて 第9回 日本ケア・カウンセリング協会 総会が開催されました。予想を大幅に超え、90名を超える参加があり大盛況でした。

品川先生の講演「ケア・カウンセラーを構築する！」に続き、今回功労賞を受賞された認定助講師の小川美智子さんによる講演「行動形成法の臨床実践」が行われ、実際の臨床現場で行動形成法をどのように活用しているのか、その具体的な手法などを分かりやすく説明していただきました。

また、午後の総会では、ケア・カウンセラー特許庁登録記念シンポジウムとしてケア・カウンセラーの4人、糖尿病療養指導者の村上則子さん、医師の國廣崇さん、臨床心理士の銚田孝之さん、臓器移植コーディネーターの小柳みどりさんが、それぞれの立場の視点から、ケア・カウンセリングが今後どう活用されるのか、その需要や展望について熱く語っていただきました。このように今年の総会は例年とは違い、学術的な総会となりました。ご参加いただきました皆様、どうもありがとうございました。

詳しくは、次号の通信などで詳しくご報告させていただきます。

